

## 顕微解剖学

## Anatomy and Cell Biology

2単位 (選択) 1年 (前期, 後期), 2年 (前期, 後期), 3年 (前期, 後期)

石村 和敬(授業責任者)・教授 / 医学専攻 情報統合医学講座, 中村 教泰・准教授 / 医学専攻 情報統合医学講座

【授業目的】形態学的方法論を理解し, これに基づいて主として神経伝達機構を対象とした基本および先端的形態学的研究手技を身につける. ナノバイオテクノロジーの形態学的方法への応用についても検討する.

【授業概要】生体の統合性の維持における脂質性情報伝達物質の意義を, 中枢神経系を中心として, それらの合成酵素とレセプターの局在の組織化学的, 微細構造的視点から解説, 講義する. また新規なナノバイオテクノロジーの開発とその形態学的への応用についても解説する.

【履修上の注意】特になし. 一部 e-learning 化を検討している.

## 【授業計画】

	大項目	担当
1.	授業ガイダンス, 顕微解剖学概論	石村和敬
2.	細胞構造学 (1)	”
3.	細胞構造学 (2)	”
4.	光学顕微鏡法 (1)	”
5.	光学顕微鏡法 (2)	”
6.	神経組織の形態学 (1)	樋田一徳
7.	神経組織の形態学 (2)	”
8.	共焦点レーザー顕微鏡法 (1)	”
9.	共焦点レーザー顕微鏡法 (2)	”
10.	共焦点レーザー顕微鏡法 (3)	”
11.	免疫組織化学法 (1)	中村教泰
12.	免疫組織化学法 (2)	”
13.	免疫組織化学法 (3)	”
14.	電子顕微鏡法 (1)	”
15.	電子顕微鏡法 (2)	”

【成績評価】出席状況とレポート, 口頭試問等により評価する.

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217612>

## 【連絡先】

- ⇒ 石村 (088-633-7049, [ishimura@basic.med.tokushima-u.ac.jp](mailto:ishimura@basic.med.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 金曜日の16:30~ 18:00(e-mailにより適宜時間調整を行います))
- ⇒ 他の教員については, e-mailで時間調整の上面談してください.